

事務事業名	斐伊交流センター管理運営事業	所属部	木次総合センター	所属課	自治振興課
政策名	〈I〉みんなで築くまち〈協働・行政経営〉	所属G	自治振興グループ	課長名	板垣 健一
施策名	〈01〉市民が主役のまちづくりの推進	担当者名	武田 知之	電話番号	0854-40-1080
目的・対象	市民	意図	まちづくりの課題を主体的に解決する。	(内線)	4263
基本事業	〈003〉まちづくり活動の拠点整備	予算科目	0:1:1:0:0:6	事業名	交流センター管理事業
目的・対象	市民	意図	活動しやすくなる。	事業名	斐伊交流センター管理事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
1 斐伊地区住民 2 雲南市民	1 地域活動の活性化 市民の各種活動の場の提供 2 活動拠点の提供
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 ☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返(H22 年度～) ☐ 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	当事業は、斐伊交流センター及び斐伊高齢者活動促進施設の管理に係る事業である。 平成22年度に斐伊交流センターが設置され、斐伊高齢者活動促進施設も併せて一体的に管理しており、平成25年度からは地元の地域自主組織「斐伊地域づくり協議会」が指定管理者となっている。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R5年度実績(R5年度に行った主な活動) ・施設指定管理基本協定(R5.4.1～R6.3.31)に基づき、年度協定の締結事務 ・指定管理料支払い事務 ・施設空調更新工事	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) 平成25年度から地元の地域自主組織へ施設指定管理委託を行った。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (計画)
ア 施設利用日数	日	763	795	772	900
イ 利用者数	人	15,713	17,347	17,983	20,000
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)	② コストの推移	単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
指定管理料2,187千円 多目的ホール空調更新工事9,130千円 調理室空調更新工事1,320千円 設備修繕100千円 小規模修繕(渡り廊下梁取替)226千円 〔地方債〕合併特例債	財源内訳	国庫支出金	千円			
		県支出金	千円			
		地方債	千円		9,900	
		その他	千円	1,200		100
		一般財源	千円	3,133	2,228	3,063
		事業費計	千円	3,133	3,428	12,963
						3,356

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	・地域自主組織の主要な活動(生涯学習、地域福祉、地域づくり)を実施するための拠点施設として機能している。
② 事業実施するうえでの課題	・令和5年度の利用者数はコロナ禍前の平成30年度に比べると17,000人程度減少しているが、感染法上の位置付けが5類に変更されたことから、今後の利用者数は徐々に増加するものと推測される。しかし、利用控えが定着したことから、利用促進に向けて対策を講じる必要があると思われる。 ・地域自主組織の取り組み次第で、更に地域活性化を進める余地はある。
③ 課題解決に向けた改革改善等	・地元の地域自主組織が指定管理者となって、施設管理とともに地域づくり活動の推進を図る。 ・また、隣接する体育館、グラウンド(教育委員会所管)の一括指定管理も検討する。